

平成26年度 カリキュラム・マネジメント指導者養成研修 実施要項

1 目的

学校が創意工夫を生かした特色ある教育活動を進めるため、学校は地域や学校の実態等に即し、学校の特色を生かした適切な教育課程を編成、実施していくことが重要となる。

このため、学校においてカリキュラム・マネジメントを効果的に展開するための手立て、カリキュラムの自己点検・評価に関する手法等、カリキュラム・マネジメントを円滑に行うために必要となる知識等を習得させ、各地域において本研修内容を踏まえた研修の講師等、指導者となることを目的とする。

2 主催 独立行政法人教員研修センター

3 共催 文部科学省

4 期間 平成27年2月16日（月）～2月20日（金）

5 会場 独立行政法人教員研修センター
〒305-0802 茨城県つくば市立原3番地

6 受講者

(1) 受講資格

都道府県・指定都市・中核市教育委員会の指導主事及び教育センターの研修担当主事並びにそれに準じる者

小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭及び教諭であって、各地域において本研修内容を踏まえた研修の講師等、指導者としての活動を行う予定である者

(2) 推薦人数

各都道府県（中核市分を含む。）においては3名以上、各指定都市においては2名以上とする。

(3) 推薦手続

各都道府県・指定都市教育委員会において推薦者を取りまとめ、「インターネット受講者推薦登録システム」により、平成26年12月11日（木）までに推薦を行う。

※受講者推薦の際には、「演習」の所属部会について第二希望までを登録すること。各部会は次のA～Eのとおりとする。

A:言語活動 B:道徳教育 C:学校安全 D:キャリア教育

E:総合的な学習の時間

A～Eの所属部会は、各部会への参加希望を勘案し、当センターで調整した上で、受講者決定通知の際に連絡する。

(4) 受講者の決定

各都道府県・指定都市教育委員会からの推薦に基づき、当センターが決定し通知する。なお、受講者は原則として推薦のあったとおり決定するが、推薦状況によっては当センターにおいて調整を行う場合がある。

7 経費

本研修に必要な経費については、全額派遣者(所属先及び個人)負担とする。

金額は一人当たり1万円とし、研修終了後に受講者推薦時に指定した宛先に請求する。

8 研修内容

別紙「日程表」のとおり

9 事前課題等について

(1) 事前課題

受講者は事前に、所属部会(言語活動・道徳教育・学校安全・キャリア教育・総合的な学習の時間)に関して、所属校における教育課程や教育経営上の工夫(カリキュラム・マネジメントの取組)の概要と、その成果・課題について整理する(図表によるまとめも可)。なお、学校に所属していない場合(指導主事等)は、域内において、上記に関する際立った取組を行っている学校の事例を取り上げる。

※ 所属部会、提出方法等については、受講者決定時に指示する。

(2) 資料等

以下のものを持参すること

- ① 事前課題で取り上げる域内の学校または自校の全体計画・・・8部
- ② ①に基づく任意の学年1種類の年間指導計画、単元指導計画などカリキュラムの内容が分かる資料(グループ閲覧用)・・・・・・・・・・1部
- ③ ①②の資料に関連する校内研修計画、校内体制、学校外部との連携などが分かる資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8部

※ 当日持参資料は、演習1、2において使用する。

10 その他

(1) 所定の課程を修了した者には、修了証書を授与する。

(2) 本研修は、原則として宿泊研修とし、当センター宿泊施設を利用するものとする。

(3) 本研修終了後、受講者アンケート等を行う。

(4) 本研修は、平成23年度から「地方公共団体の共益的事業として委託等により例外的に実施する研修」として実施している。